

あなたの近くに、ビジョンを広める コーディネーターがいます！



令和6年度、はじめての100か月の育ちビジョンを地域に浸透させるコーディネーターの養成事業が行われ、熊本にも複数名のコーディネーターが誕生しました。子ども食堂や地域でのイベント、講演会、マルシェなどの活動を通して、ビジョンを広める取り組みを始めています。皆さんの地域や職場、学校などでの活動にもコーディネーターとして参画することができます。詳しくは、事務局までお問い合わせください。

コーディネーター（主に熊本市内）一覧（R6.10月現在）

緒方 清美、瀬戸 基子… 特定非営利活動法人 教育支援プロジェクト・マスターズ熊本
小田川 望…………… HAPPY PARK プロジェクト
オノ ユリ…………… (非営利型)一般社団法人 子育てネットワーク縁側moyai
坂口 京子、坂口 史乃… ユースセンタートリノスミカ(株式会社Lintukoto)
高井 眞弓…………… Yellつながるカフェ、主任児童委員
竹下 紀子…………… 任意団体 縁側サロン竹ちゃんち(子ども食堂)
田代 佳織…………… グランモッコビレッジ
西原 明優…………… 社会福祉法人 すみれ福社会 カトレア保育園
野田 美帆…………… NPO法人 さるこう熊本

くまもと「はじめての100か月」応援プロジェクトの問い合わせ

(事業受託)

Muse Planning 有限会社ミューズプランニング

〒861-2233

熊本県上益城郡益城町惣領1513-1(益城こがみ舎内)

☎ 096-285-7764(代表) ☎ 096-284-1890

🌐 <https://www.muse-p.co.jp/>



© 子育て家庭庁

こども
まんが

みんなで大切にしたい

はじめての100か月



くまもと「はじめての100か月」応援プロジェクト

「こどもまんなか社会」をみんなが進めよう!

～こどもと地域が共に育つ「はじめの100か月」～

「こどもまんなか社会」とは、こどもや若者の権利が守られ、健やかな成長を社会全体で後押しすることで、誰もが幸せに暮らせる社会のこと。しかしながら、昨今の子育ての環境はすべてのこどもが等しく育つには、さまざまな課題があります。こどもたちが自分の能力を生かし、希望をかなえられる社会を創っていくために「こども家庭庁」が発足し「はじめの100か月の育ちビジョン」がまとめられました。

子育てしている・関わる人はもちろん、社会全体で「こどもまんなか社会」を進めていくことが、私たちみんなの明るい未来につながります。

あなたも、自分にできる身近なことから始めてみませんか。

■「はじめの100か月」とは?

「はじめの100か月」は、生涯にわたるウェルビーイング(身体・心・環境/社会の面での幸せ)の向上に繋がっていく、大切な時期です。



具体的な5つのビジョン

各ビジョンに関連する施策のポイントはこちら



1. こどもの権利と尊厳を守る
2. 「安心と挑戦の循環」を通してこどものウェルビーイングを高める
3. 「こどもの誕生前」から切れ目なく育ちを支える
4. 保護者・養育者のウェルビーイングと成長の支援・応援をする
5. こどもの育ちを支える環境や社会の厚みを増す

※参考「こども家庭庁」HP

こども、保護者・養育者のつらさ

学校がない日もママとパパはお仕事。ぼくは家でお留守番。



ほとんど毎日ワンオペ状態。週末だけでも誰か交代してほしい。

ママあのね、わたしの話もきいてね。

子育てを頼れる人がまわりにはいない。

仕事中にこどもが発熱。繁忙期だし、早退を申し出にくいな。

こどもの夜泣きが酷くて、近隣の人に迷惑を掛けているかも。

まずは、それぞれの立場で「できること」を考えませんか?

